

6月11日：VN指数は反落 (VN-Index -0.49%)

- VN 指数は前日までの好調な動きを引き継いで寄り付いたが、利益確定と思われる動きが広まったことで、前日終値を下回って推移する展開となった。
- 石油ガスセクターが好調だったが、それ以外のほとんどのセクターは下落した。
- 後場に入っても弱気な展開は続き、上昇に転じることのないまま取引を終えた。
- セクター別では、メディア、旅行・レジャー、保険セクターを中心に売られた。
- 146 銘柄が上昇、301 銘柄が下落、63 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 17.5%増の 25.4 兆ドンとなった。

VN30 指数も同様に反落 (VN-30 -0.21%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、8 銘柄が上昇し、21 銘柄が下落、1 銘柄が横ばいとなった。
- POW (+3.66%)、PLX (+2.98%)などが指数を下支えした。
- その一方で VJC (-2.94%)、VHM (-1.93%)、VRE (-1.81%)などが不調であった。

セクター・個別株の動き

- POW (+3.66%)は 5 月の売上高を明らかにした。電力販売からの収入は 3.32 兆ドン（前年同月比-1.0%）を記録し、1 日当たりの平均売上は約 1070 億ドンと推測された。ベトナム全土で猛暑が続き、電力需要が高まっていたことが影響した。
- HDB (-1.46%)は外国人投資枠を 20%から 17.5%に引き下げることを決定した。同社の経営計画の実現を目的とし、株主総会にて承認される見通し。
- 外国人投資家は 1.8 兆ドンを超える大きな売り越しを記録した。PLX (+2.98%)は比較的大きな買い越しを見せた一方で、FPT (+1.74%)、VHM (-

1.93%)、HPG (-0.68%)はそれぞれ 2000 億ドルを超える非常に大きな売り越しとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。